

## 会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（10月定例会）会議録
開催日時	平成27年10月19日（月）14時00分から16時20分まで
開催場所	保谷庁舎3階 会議室
出席者	委員：須永議長、内田副議長、岩崎委員、川崎委員、木下委員、 沼本委員、服部委員、原委員、原田委員、森田委員、 矢野委員、山田委員 （欠席）古家委員 事務局：岡本課長、岡本係長、神田主査
議題	（1）東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について （2）今後の活動について （3）報告 その他 ①都市社連協第4ブロック研修会（10/3）の報告 ②都市社連協ブロック研修会への自主参加について ③地域生涯学習事業企画運営研修会（10/8）の報告 ④全国社会教育委員研究大会（10/7～9）の報告 ⑤関東甲信越静社会教育研究大会（11/5～6）の参加について ⑥文化財保存・活用計画策定委員会（9/30）の報告 ⑦合築複合化基本プラン策定懇談会（9/20）の報告
配布資料	配布資料1 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会 実施要項（案）27.10.19 配布資料2 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会（懇親会）実施内容検討資料27.10.5 懇親会検討チーム 配布資料3 交流大会の役割分担等の検討資料 配布資料4 平成27年度第2回総会会議次第 組織の在り方に関する検討委員会報告 「一般社団法人全国社会教育委員連合のこれからを考える」 ○図書館だより 第59号 ○第15回西東京市総合プログラム
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
○平成27年9月定例会議の会議録について、2カ所訂正後承認された。	
<p><b>（1）東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について</b></p> ○議長：9月の定例会以降、各委員で分担し、10月2日（金）午前10時からパネルディスカッション検討小委員会、10月5日（月）午後2時から懇親会検討小委員会を開き、交流大会の内容を検討してもらった。そこでの検討内容をもとに、配布資料1「平成27年度東京都市	

町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会 実施要項（案）27.10.19」を作成した。この内容を10月15日（木）の都市社連協拡大役員会に提案し、概ね了承を得た。実施に向けてはまだ検討が必要などところがあるので、今回の会議ではその点を中心に議論したい。

【パネルディスカッションについて】

- 議長：15日の役員会でもパネルディスカッションは、統一テーマの提案内容に基づいてやれば良いという意見が出された。具体的な運営についてご意見を頂きたい。
- 委員：パネルディスカッションのコーディネーターを務めさせていただく。基調提案をお願いしている金藤先生は、全国社会教育連合の「これからを考える検討委員会」の仕事や国の中央教育審議会の専門委員を務めている。皆さんの要望に対応していただける方である。金藤先生に要望をお伝えするので、基調提案に、どのようなテーマの論点を含めるかなど皆様のご意見を伺いたい。ブロック研修会の報告者とパネリストが別々の方であれば、情報量も増え、参加者にとっても良いと思う。パネリストには、市の状況を踏まえて参加して頂けるよう論点を事前に明示してあげた方が良い。
- 委員：地域循環型学習社会といっても、各市町の状況には違いがあると思う。ディスカッションの論点を示さないと、話が混乱するのではないかという懸念がある。
- 委員：社会教育は幅が広く、地域によって実践内容や問題点も違う。共通する論点の設定はなかなか難しいが、例えば、「学び」をキーワードに、各市の実情に応じた学びの環境整備や学びを活かす場について話していただいたらどうか。
- 委員：地域の実状に合わせた内容で各パネラーに発言していただくと、パネルディスカッションもやり易いのではないか。
- 委員：パネリストから具体例が出てくると、それはどういうことなのかと、話題を振ることが出来るだろう。
- 委員：講師の基調提案内容も事前にわかっていた方が、パネリストとしても発言しやすいのではないか。
- 事務局：事前準備がなくパネリストに話していただくのは難しい思うので、パネリストにお話しただくテーマを示し、事前に話題提供の概要を提出いただき、講師の方にその内容をお知らせする。講師からも、基調提案の内容を知らせていただき、パネリストの方たちへ情報提供したい。
- 委員：資料1のタイムスケジュールでは、基調提案が40分、パネリストの話題提供が一人3分で15分となっている。議論の材料をパネリストから出していただくためには、最初の講演を30分にして、話題提供は一人8分から10分程度としたらどうだろうか。

【今後の準備について】

- 委員：当日は全体の流れを全員で把握してスタートすることが必要となる。役割は決めておいた方がいい。また、進行上、発表者などには事前に残り時間を案内すると良い。その場合、出来れば、残り時間を示したカードなどを使う方法が良い。資料や備品関係も一覧表を作成して確認する必要がある。
- 委員：当日受付前に来る方たちに椅子を置いて待つていただくようなスペースを用意したら良い。
- 委員：車での来場はどうなっているのか。
- 事務局：参加確認の時に車の台数も調査し、管財課と調整して庁舎敷地内に駐車スペースを確保する。今のところ駐車スペースは足りていると考えている。

### 【懇親会について】

※配布資料2に基づき、内田委員より説明。

- ・懇親会の内容としては、立食形式で、会費2,000円で料理は軽食程度。遠方から参加の委員も多いので1時間程度と考えている。
- ・役員会では、具体的には西東京市に任せるということだったが、パネルディスカッションの感想等を言い合えるような時間になればよいという話があった。また、懇親会に時間をかけると帰りが遅くなるため欠席になってしまうという話も聞いた。内容は簡単にして、終わる時間を厳守したい。

○委員：会場だが、料理のテーブルが真ん中であって、周りに椅子を配置し、荷物置場の確保ができると良い。

○議長：今日の意見を参考にして、内田委員を中心にして、再度、詰めて頂きたい。来月の定例会の時には、参加者数がわかるので、最終的にはその時に確認したい。

### 【今後のスケジュール】

※事務局から説明

①ブロック幹事市にブロック研修会報告内容の提出依頼

- ・10/21頃依頼し、11/4回答締切
- ・使用機器の確認・研修報告者およびパネラーの確認をする。

②各市町に開催通知の送付

- ・10/26頃依頼し、11/11頃回答締切
- ・大会参加者・懇親会参加者数を把握する。

③11月定例会議（11/16）で当日の役割分担、進め方等最終確認

④11月下旬に資料の袋詰め等準備作業

⑤当日は午前中から準備

○議長：このほかに交流大会に関してご意見があれば、今週中に事務局まで連絡をしてほしい。

### （2）今後の活動について

○議長：次回検討とする。

### （3）報告 その他

①都市社連協第4ブロック研修会(10/3)の報告

- ・次回報告

②都市社連協ブロック研修会への自主参加について

- 第2ブロック研修会（10/17・武蔵村山市）について参加した矢野委員より報告。
- 第1ブロック研修会（10/24・福生市）には、木下委員、服部委員が参加予定。

③地域生涯学習事業企画運営研修会（10/8）の報告

- ・次回報告

④全国社会教育委員研究大会（10/7～9）の報告

- ・次回報告

⑤関東甲信越静社会教育研究大会（11/5～6）の参加について

- ・集合時間：こもればいホール前 午前9時

⑥文化財保存・活用計画策定委員会（9/30）の報告

- ・次回報告

⑦合築複合化基本プラン策定懇談会（9/20）の報告

○服部委員より報告

- ・羽村市と行田市の複合化施設の視察見学に行った。広いスペースの施設で感心した。

※事務局より補足説明

- ・9月に定例会の議会があり、市民会館、中央図書館・田無公民館合築複合化に関連した質問があった。また、議員提出議案として、「市民会館、中央図書館・田無公民館合築複合化については、時間をかけ慎重に検討することを求める決議」が可決された。

○委員：ひばりが丘公民館についてはどうなっているのか。

- 事務局：ひばりが丘公民館についても質問があった。分室化については、利用者懇談会などを開催して、意見を聴取し、説明している段階であること、地域活動の拠点であるという事はこれまでとは変わらず、学習活動の場を従来通り提供出来るよう努めていきたいこと、などの説明がされた。

○議長：以上で本日の社会教育委員の会議（10月定例会）は終了する。

※次回会議 平成27年11月16日（月）午後2時